

NEW! 麻酔科医のアタマの中がわかる!

プラクティカル  
看護セミナー

# 手術室麻酔看護のキホン

— 麻酔看護の疑問を解決! 手術中の急変対応も身に付く! —

3つの  
到達目標

- 麻酔の知識を通じ、チーム医療で患者を守るポイントがわかる!
- モニターから患者の心の声を読み取り、ケアに活かせる!
- 麻酔看護を通じて、いつのまにか、科を問わず、急性期に動けるナースになれる!



対象  
受講

\* ORナース5年未満  
\* 後輩指導をされる方

開催日時

2025年 3月1日(土)

10:00~16:00

会場 飯田橋レインボービル (東京)

定員 150人

受講料 18,000円

(カラーテキスト代・昼食・消費税込み)

お得な  
グループ割引制度があるよ  
詳しくは裏面を  
チェック!



講師: 鈴木 昭広 先生

自治医科大学附属病院 周術期センター・麻酔科 教授

<経歴>

1992年 旭川医科大学医学部 卒業

卒業後、旭川医科大学、および北海道内の医療過疎地を含めた病院での麻酔・ペインクリニックに従事。2007年からは旭川医大救命救急センターに移動、同時期に旭川赤十字病院のドクターヘリに従事し、麻酔・救急・集中治療の専門医、航空医療学会フライトドクター認定医を取得。急性期医療経験を持つエキスパートとして、麻酔を通じて医師のマナーと急性期対応能力を身に着ける J-Method を考案し、初期研修医指導に注力、その内容は CareneTV でシリーズ化。

現在は活動範囲を少し縮小し、周術期センター長として、術前・術中・術後をシームレスに管理する麻酔科医・看護師の育成を行っている。

著書: 「手術の前に知っておきたい手術手順と麻酔のコツ」(羊土社)  
「周術期管理」LiSA2020年特集号 (MEDSi)  
「ねころんでわかる! 周術期管理のすべて」(メディカ出版)  
「新人ナースのための手術室で使う薬剤サツとわかる BOOK」(メディカ出版)

講師からのメッセージ

●この麻酔看護の講義は、OR だけでなく、皆さんが将来どんな場所に行っても動ける看護師になるために必要な急変対応につながることを盛り込んでいます。手術看護は病棟看護の役に立たない? 全く逆です。OR ナースは、全身麻酔の過程を通じて患者の急変対応を毎日、目の前で見て、対応と介助を反復習得できる恵まれた職種です。ER や ICU よりも効率的に、将来どこに行っても活躍できる看護の根幹を育む麻酔看護。明日からの麻酔介助や外回りが目標のある有意義な時間に変貌すること請け合いです!

プログラム (仮)

## 第1コマ 入室~導入編

10:00~10:50

全身麻酔の導入過程は、患者が目の前で意識を失う、心肺蘇生の練習だって知ってました? そのシーンに毎日立ち会えるORナースは一生使える急変対応のスキルをはぐくむ絶好の機会。明日からの導入介助が楽しくなりますよ! 入室前から導入について解説します。

・術中急変対応のトピックとして挿管困難への対応を盛り込みます

## 第2コマ 維持編① 麻酔法の種類はどんなものがある?

11:00~11:50

全身麻酔って、そもそも鎮静とどう違うの? どうして今日の1例目は硬膜外で、2例目は神経ブロック? そうかと思えば3例目は術者の浸潤麻酔... 全身麻酔と区域麻酔についての理解を深めましょう。

・急変対応のトピックとして、局所麻酔薬中毒について取り上げます

—— 昼休憩 11:50~12:50 ——

## 第3コマ 維持編② 麻酔中に使用する薬をスッキリ整理!

12:50~13:40

麻酔科医が何を、何のために使い、どう評価するかをおさえるレクチャーです。

麻酔・鎮静薬、鎮痛薬、筋弛緩薬の3本柱に始まり、術中に各種使用する薬剤を知ることで、麻酔科医のアタマ中が見えてきます。

・急変対応トピックとしては、周術期のアナフィラキシーを取り上げます

## 第4コマ 維持編③ 患者を代弁するモニター機器を深堀り!

13:50~14:40

ピコピコ鳴っているモニター画面には、数値や波形が目白押し! そこに新しい装置も増えて、どこをどう見て、看護にどう活かすのかが悩んでいませんか? モニターは患者の言葉、アラームは悲鳴です。モニターが読める、現場で動ける看護師を目指しましょう。

・急変対応トピックとして、術中の出血対応について取り上げます

## 第5コマ 覚醒~帰室編

14:50~15:40

覚ます、抜管する、部屋に返す... 患者を安心して病棟看護師に渡すためには、今日の麻酔・手術を経て、退室前に何に気を付けなければならないのでしょうか? 麻酔が始まった時から、部屋に帰るための準備が始まっています。終わり良ければすべてよし、のシームレスな周術期管理のポイントをおさえましょう。

・急変対応トピックとしては、循環系合併症よりはるかに多いとされる術後呼吸合併症を知っておきましょう

## 質疑応答

15:40~16:00

※セミナー内容は、当日の進行状況により一部変更になる場合がございます。



❖主催: 医学教育研究所 ❖後援: 総合医学社

※関係各位、各科へご回覧願います。またこのリーフレットが不足する場合は、お問い合わせください。

# グループ受講割引きがお得です！ 1名様 18,000円のところ…

3名以上…<sup>1名あたり</sup>17,000円 5名以上…<sup>1名あたり</sup>16,000円 10名以上…<sup>1名あたり</sup>15,000円

10名のご参加だと、  
合計30,000円お得!

## 理解度チェックリスト

- Q1 麻酔導入後、患者は呼びかけに反応なし。病棟で同じ状況に遭遇したらどうする？
- Q2 大腸カメラを全身麻酔で受けたと訴える患者。ホント？鎮静との線引きは？
- Q3 同じ手術で麻酔科医 A はプロポフォール、B はディプリバンを使う。どう違う？
- Q4 術前検査で 12 誘導をとる心電図。術中 1 つ選ばれる誘導は何？その理由は？
- Q5 患者退室時、酸素ボンベ残圧 5MPa。5L/分のマスクで帰室。酸素はあと何分持つ？

こちらの問題の答えが不安な方は、本セミナーの受講をお勧めします！



## お申し込み方法 1 ホームページ, 2 FAX, 3 郵送, 4 電話,

いずれの方法でもお申し込み頂けます。

- 1 ホームページからのお申し込みの場合は、右の QR コードにアクセスして下さい。もしくは医学教育研究所のホームページにアクセスし、本セミナーの詳細ページを開いて決済ページもしくはお申し込みフォームに進んで下さい。



- 2 FAX, 3 郵送の場合は、「参加申込書」に必要事項をご記入の上お送り下さい。弊社到着後 3 営業日以内に折り返し電子請求書を送信させていただきます。請求書に記載された期日までにご入金のお手続きをお進め下さい。

※参加申込書は、ホームページからダウンロードすることも可能です。

※クレジットカードでのお支払いは下記に対応しております(決済手数料は弊社負担)。



※銀行振込の場合の手数料は、お客様ご負担となります。

お一人

受講料：18,000 円 (カラーテキスト代・昼食代・消費税込み)

お申し込み締切：2月25日(火) 予定

最少催行人数：50人

※お申込み状況によっては、予定よりも早く申込みを締め切る場合があります。

※開催 1 ヶ月前までに申込みが 50 名に達しない場合には、中止する場合がございますので、ご了承ください。



医学教育研究所主催

「プラクティカル看護セミナー」の開催状況などについてお知らせします。  
[https://x.com/igaku\\_kyoiku](https://x.com/igaku_kyoiku)



## ●受講証の受取～当日

- 弊社でお申込み・ご入金を確認できましたら、1週間程度で受講証および会場アクセスなどを記した書類をお送りいたします(グループでご参加の場合は代表者におのみお送りします)。

- 開催当日はセミナーの開始時間までに会場へお出で下さい。

※直前のお申込みなどで、やむを得ず開催日までにご入金がお済みにならない場合は、2月28日(金)の17時までには必ずご一報下さい。

## ●キャンセルについて

キャンセルをする場合は、必ず弊社にご一報下さい。なお、キャンセル料金は下記のとおりです。事前のご連絡がなく当日欠席された場合は、受講料の全額をご請求させていただきます。

キャンセルのご連絡を頂いた日	～2月25日(火)	2月26日(水)～前日まで	当日
キャンセル料金	無料	5,000円	全額

※クレジットカードでお支払い頂いていた場合は、キャンセル料金を差し引いた額をカード口座に返金させていただきます(手数料なし)。払い戻し処理には通常7～10営業日かかります。なお各カード発行会社の支払い締日をまたがっての処理になった場合は、翌月分の利用明細上での払い戻しになりますのでご了承ください。

※銀行振込でお支払い頂いていた場合は、キャンセル料金を差し引いた額を指定の口座に返金させていただきます。その際の振込手数料はご負担頂きます。

※キャンセル料発生以降、お客様のご都合によってキャンセルされた場合、いかなる理由があってもキャンセル料のお支払いをお願いしております。あらかじめご了承ください。

※事前決済を利用していない場合は、予約時に記入したメールアドレスや住所宛に請求書を送付させていただきますのでご了承ください。

## 主催：医学教育研究所

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-1-4

E-mail [igaku-kyoiku@sogo-igaku.co.jp](mailto:igaku-kyoiku@sogo-igaku.co.jp)

## お申し込み、お問い合わせ先

医学教育研究所 看護セミナー受付係

FAX: 03(3219)0410

電話: 03(3219)2064 ※電話受付: 月曜～金曜(祝日を除く) 9:00～17:00



## 参加申込書「手術室麻酔看護のキホン」(24N)

フリガナ	ご参加人数：	受講証等の送付先： 自宅 / 勤務先 (○をお付け下さい)
お名前： (代表者)	人	送付先宛名 (郵便番号)
TEL： ( )		〒 - 都・道 府・県 市・区 村・町
E-Mail：		(町名・丁目・番地・号)
		(施設名・病棟など) *ご自宅の場合は、マンション・アパート名・部屋番号までご記入下さい